

たしかめプリント解答【小学校4年生】図形

①	1 3 4
---	-------------

②	2 3 4 5
---	------------------

③	2
---	---

④	1
---	---

⑤	2
---	---

⑥	横6つめ、縦3つめ、高さ4段め
---	-----------------

⑦	3
---	---

⑧	(1) 3	(2) 210度
---	----------	-------------

⑨	(1) 3	(2) 250度
---	----------	-------------

⑩	3
---	---

⑪	2 , 4
---	-------

たしかめプリント解答【小学校4年生】変化と関係

①	4
---	---

②	エ
---	---



たしかめプリント解答【小学校 4 年生】データの活用

①	(1) イ	(2) 13
---	-------	--------

②	2
---	---

③	約 2 倍
---	-------



たしかめプリント解答【小学校4年生】数と計算

①	(1) 4	(2) ア 521 イ 70
---	-------	----------------

②	(1) ウ 6.52 エ 0.22 オ 6.3
	(2) (または、ウ 6.52 エ 6.3 オ 0.22)
	(2) いちばん小さい数・・・7 いちばん大きい数・・・7.1

③	(1) 4.95	(2) 5.99	(3) 1.65	(4) 14.3
	(5) 7			

④	(1) 20	(2) 7	(3) 0.4	(4) 1.2
	(5) $3\frac{6}{7}$			

⑤	(1) 2, 3, 4	(2) 3
---	-------------	-------

⑥	2
---	---

⑦	(解答例) 横に並んでいる7つの数「4, 6, 8, 10, 12, 14, 16」の和70は真ん中の数10の7倍になっています。
---	--

⑧	ア $4 \times 8 + 5 \times 8$	イ $(4 + 5) \times 8$
---	-----------------------------	----------------------

⑨	(解答例①) 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の輪の個数は、$30 \times 14 = 420$ で、420 個です。 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数は、$420 \div 5 = 84$ で、84 枚です。 だから、折り紙の枚数は、100 枚あれば足ります。 (解答例②) 輪かざり1本を作るために必要な折り紙の枚数は、$30 \div 5 = 6$ で、6枚です。 折り紙 100 枚から作ることができる輪かざりの本数は、$100 \div 6 = 16$ あまり4で、16 本です。 だから、折り紙の枚数は、100 枚あれば足ります。 (解答例③) 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の輪の個数は、$30 \times 14 = 420$ で、420 個です。 折り紙 100 枚から作ることができる折り紙の輪の個数は、$5 \times 100 = 500$ で、500 個です。 だから、折り紙の枚数は、100 枚あれば足ります。
---	--

⑩	7
---	---

⑪	(解答例) わられる数とわる数に同じ数をかけても, わられる数とわる数を同じ数でわっても, 商は変わりません。
---	---

⑫	①(例) $\times 2$		②(例) $\times 2$	
	㊦(例) 1200	㊧(例) 30	㊨ 40	㊩ 40

⑬	7
---	---

